令和８年１１月１５日執行

# 南相馬市議会議員一般選挙公報

南相馬市選挙管理委員会

## 声をカタチに！ 次代への挑戦！



# 貝塚ひろきの挑戦

### 貝塚 ひろき（かいづか）

33歳

**01. 教育**

✓ **誰一人取り残さない学びに実現**

他地域との教育の選択肢の格差を是正するとともに、不登校の子どもや困難を抱える家庭の子どもたちも等しく学びの機会を得られる環境の整備を提案します。また、発達障がいのある子どもへの早期からの教育支援を強く提案します。

**02. 子育て**

✓ **もっと「南相馬市で産み、育てたい」と思えるまちへ**

現行の支援策についてヒアリングと効果検証を行い、「お金の支援」に加えて「つながりの支援（コミュニティ形成）」を強化し、両輪で進める子育て支援を提案します。また、必要な支援を行政から届けるプッシュ型の支援を通じて、安心して子育てができる環境づくりを提案します。

**03. 生活**

✓ **安心して暮らし続けられる南相馬へ**

高齢者向けの出前デジタル支援講座、医療体制の強化（医師・看護師の確保、遠隔医療の普及、在宅医療と介護の連携）、家族単位の防災に向けたFCP（家族継続計画）の普及とワークショップの開催、地域猫問題の解決などを通じて、安心・安全に暮らせる環境の整備を提案します。

**04. 福祉**

✓ **誰もが地域で安心して生きられる南相馬へ**

帰還者・長期避難者の地域再統合、多層的見守りによる孤独死対策、処遇改善・移住支援・ICT導入による介護人材確保、ひとり親家庭への総合窓口設置、ヤングケアラーの早期発見と包括支援を柱とする福祉施策を提案します。

**05. 行政・議会**

✓ **開かれた議会と、結果を出す行政へ**

全事業の目的・効果・費用対効果の明示と事後検証、箱物から人への投資への転換、若者議会創設や高校生との対話、SNS発信強化による若い世代の政治参加促進、情報公開の徹底による開かれた議会の実現を提案します。

**06. まちづくり**

✓ **南相馬らしさを守り、次の世代へつなぐ（伝統×革新）**

事業承継支援による地域産業・雇用の維持、相馬野馬追の継承とロボット産業支援の両立、新産業と地元企業の連携促進、空き店舗活用による中心市街地再生、復興イベントの持続的育成、教育と地元産業の接続強化を提案します。

**●プロフィール**

1993年（平成5年）3月生まれ。南相馬市小高区角部内で生まれ育つ。福浦幼稚園、福浦小、小高中学校、原町高校、文教大学国際学部卒業。地元企業に勤めた後、2026年から個人事業「貝塚ワークス」を開業。2児の父で子育て奮闘中。

**経歴**

2011年　福島県立原町高等学校卒業
2015年　文教大学　国際学部　卒業
2015年～あぶくま信金、相馬ガスHD、まめやにて勤務
2018年～一般社団法人原町青年会議所の理事として地域活動に精力的に取り組む
2026年　貝塚ワークス（業務請負業）開業

その他聖愛こども園保護者会副会長、南相馬市市民活動サポートセンター評議員含む地域活動に取り組んでいます。

## 生活に密着、皆さまの身近なところから働きます。

### 心豊かに暮らせる安全・安心のまちに



# 細田 広（ほそだ ひろし）

昭和25年6月10日生・農業

**政歴**

元鹿島町議会議員（4期）
南相馬市議会議員（5期目）
南相馬市監査委員
元南相馬市議会 副議長、議長

**公職ほか**

保護司（保護司歴19年目）
福島県薬物乱用防止指導員（同相馬地区指導員協議会会長）
原町青年会議所OB会員（18年間現役会員）

**もりもり 産業の振興**

① 農業・商業の担い手の育成と支援
② 地域を支える中小企業・小規模事業者の支援
③ 将来を見据えた水産資源と漁業基盤の整備・支援

**いきいき 医療・福祉の充実**

① 福祉施設の人材不足の解消等、福祉基盤の充実
② スムーズな救急受入れ体制の整備
③ 医療施設、買い物などに広く利用できる高齢者の交通手段を支援

**すくすく 子育て支援と教育対策**

① 少子化に対応した幼児、学校教育環境の整備拡充
② 出産・子育て環境の充実と支援
③ 地域格差のない学習能力の向上推進

**きらきら 生活基盤の整備・充実**

① 消防・防災機能の強化
② 自然災害に備えた自助・共助・公助の防災推進
③ 常磐道4車線化促進、常磐線特急東京間の時間短縮

## 徳がめぐれば、まちが活きづく

### 豊かさが循環する、南相馬へ。

報徳の精神を礎に、人が育ち、仕事に価値が生まれ、暮らしが豊かになり、人がつながる。その豊かさが、また次の世代を育てていくまちへ。



**教育**
自ら考え、選択し、挑戦できる人を育む街へ。
- 報徳思想の実践を通じた人づくりの推進
- 学校・家庭の枠を超えた多様な学びと体験機会の充実
- 学力向上と教育格差の是正
- 地域特性を活かした高等教育機関の誘致・設立

**仕事**
地域企業が育ち、つながり、挑戦が生まれる街へ。
- 人材確保・販路拡大を通じた地域企業の競争力強化
- 地域企業の連携による新たな事業・価値の創出
- 地域経済の循環と産業の持続を支える適正な公共事業の推進
- 自立と持続的発展を見据えた補助制度・伴走支援の見直し

**協働**
力を持ち寄り、愛かさが循環する街へ。
- 教育・仕事・暮らしの好循環を生む仕組みづくり
- 市民の助け合いを促進する地域共助制度の構築
- 開かれた議会づくりと市民の政治参加促進
- 馬、海、ロボットなど地域資源を掛け合わせた新たな価値の創出

**暮らし**
住み続けたいと思える日常を育む街へ。
- 将来にわたり安心を支える医療・福祉体制の充実
- 家庭と地域で支える子育て環境の充実
- 暮らしを支えるロボット技術の活用促進
- 震災の教訓を活かした地域の防災力・防犯力の強化

HP

instagram

# 栗原尚希（くりはら なおき）

40歳　無所属

プロフィール　1986年生まれ、満40歳。宮城県で生まれ、生後3か月から南相馬市で育つ。原町第一小学校、原町第一中学校、クラーク記念国際高校経て、東北工業大学情報通信工学科を2年次で中退。舗装業（家業）、探偵業、探偵社経営、運送業を経験。2022年に帰郷し、家業に従事。2026年8月、コンサルティング事業「栗人」を開業。

資格　一級土木施工管理技士、狩猟免許（わな猟・第一種銃猟）

家族　妻、まんた(犬)、まろ(犬)、虎之助(猫)、ふーこ(猫)、がんちゃん(亀)

## 復興と高齢化社会を豊かに生きるために

### ふるさとの未来に向けて



# 平田 武（ひらた たけし）

（七十八歳）

●人口減少に伴う中、南相馬市の未来に向けて、しっかりと復興を求めて行く
●次世代を担う、子供・若者への投資を考慮し、子育て支援、給食費、医療費、修学旅行費の無料化を引き続き継承する
●南相馬市に移住・定住・生活しやすい、魅力発信をして参ります
●人口減少に合わせ、公共資産の維持管理を想定、緊縮財政に努めて行く
●高齢化の進展、独居老人世帯と空家も増えている・個人資産への相談機能を図る
●農業政策について令和7年度、米価高騰・令和8年度、米価下落・生産費だけが跳ね上がり、再生産に向けた行政の対応を促す
●有害鳥獣対策においては、狩猟者が減少しており行政の支援ばかりでなく、抜本的対策を求めて行く
●中小企業、物価高騰や賃上げに苦しんでいる状況であり、支援策を求めて行く

## 安心できる生活が第一

～ 安心して暮らせるまちへ ～



# さくらい かつのぶ 勝延

（プロフィール）
- 1956年1月4日生まれ
- 原町高校卒業
- 岩手大学農学部卒業
- 原町市議会議員（1期）
- 南相馬市長（2期）
- 南相馬市議会議員（3期）

◎人口減少の中で持続可能な南相馬市政を提言します
◎ロケット開発、100億円のサービスエリア周辺開発より**物価高対策を優先**して取り組みます
◎**市立総合病院の改革**と地域医療・介護環境の改善に取り組みます
◎**市役所新庁舎建設**費用を縮減と市内建設業者への発注を提言します
◎**「選択と集中」**で市の事業を見直しと快適な市役所改革に取組みます　市の事業は市内事業者への発注を提言します
◎**みなタク**（500円タクシー）継続と交通弱者の足の確保に取り組みます
◎情報公開の徹底と**ガラス張りの市政**を提言します
◎**市長・議長経験者を市葬にする条例廃止**を提言します
◎市民が安心して生活できる市政実現を提言します

投票用紙には　さくらい　とお願いします

## 『この地に住み続けて良かった』の声が聞けるまで

田中いっせいは、みなさまの声を届け行動してまいります。



# 田中いっせい（たなか）

**暮らしやすいまち**
＊明るい町並み・整備された環境で、安全に行動が出来、ゆったり暮せる安心な生活を
＊買い物や通院など、生活の足となる皆タクがもっと利用しやすくなるように

**心と体がやすらぐまち**
＊救急医療の充実対応・混雑回避等、市民から信頼される市立総合病院に
＊地域のつながりをサポートし心が通う福祉体制に
＊自助・共助・公助を養成し、災害に対する安心感を

**住民の声が届くまち**
＊みなさまの要望と行政運営のずれを解消出来るかけはし役を
＊復興計画が順調に進むための調査研究を
＊素早い行動で信頼される南相馬市議会に

**プロフィール**

住　所　原町区下太田字松崎
昭和40年　太田小学校卒業
昭和43年　原町第二中学校卒業
昭和46年　相馬農業高校卒業

平成18年より南相馬市議会議員 五期
・総務常任委員会委員長
・広報公聴特別委員会委員長
・議会運営委員会委員長
・南相馬市議会副議長
・文教福祉常任委員会委員長

## 「こうなったらいいな」をひとつずつ。

声を聞き、一緒に考え、意見の橋渡しをしながら自ら動く市議を目指します。

**01 良いまちは良い市役所から**
市役所の事業遂行力が上がればもっと多くの声を反映でき、まちが良くなります。職員との対話を通じ、業務の改善や能力を発揮できる環境づくりを提案し、市役所の実行力向上を後押しします。

**02 地域ごとの課題を前に**
鹿島SAや小高商業跡地の活用などの地域の事業にもっと関わりたい・声を届けたいという意見があります。市民と行政の橋渡し役となり、地域の声や知恵を計画に活かし、実現に向けて動きます。

**03 子育てしたくなるまち**
習い事の送迎など日々の子育ての負担軽減につながる提案をします。自然や地域性を活かし、南相馬市だからできる子育ての体験を増やします。

**04 企業が成長できるまち**
5人の会社が30人に、30人の会社が100人に。
会社が成長できるまちは元気になります。
企業ごとの伴走型支援などを提案していきます。

**目指す選挙**

| 政策主体 | 子育てに配慮 | 現役世代の参加 |
|---|---|---|
| SNSも活用し市政や政策に興味を持てる発信をします | 12~15時のお昼寝タイムに選挙カーを出しません | 40代以下の現役世代の市政参加を促します。 |

政策・活動はこちら



# 森山貴士（もりやま たかし）

IT業界／1児の父／移住12年

39歳

プロフィール　39歳／大阪府大阪市出身／立命館大学 政策科学部卒業
2014年に南相馬市へ移住／1児の父／ITエンジニア・コンサルタント
一般社団法人オムスビ 代表理事／アオスバシの運営

市民が幸せになる南相馬市を目指し、
人口減少と少子高齢化に歯止めをかけ、安心・安全な生活環境を築き、次の世代に確かな豊かさを残すために!!

① 農林水産業支援と経済活力の振興に努めます
●地域実情にあった農業の推進でブランド化を目指します。
② 企業を元気に
夢を持って働ける職場づくりを目指します
●産学官民や農工商など垣根を越えた連携を推進。
③ 医療・福祉の充実した
健康なまちづくりを目指します
●高齢化対策に取り組み、安心して老後生活が送れるよう努めます。
④ 子育て支援と教育に力を入れ
子どもたちの安全を目指します
●さまざまな環境整備による子育ての不安の解消に努めます。
⑤ 将来を担う人材の育成に努めます
●学校教育と社会教育との連携により、人間力と学力向上に努めます。
⑥ 福祉とスポーツの充実で、
健康で暮らせるまちに
●障がい者の人権確保と社会参加を促し、福祉の充実に努めます。

精一杯頑張りますので、御指導、御支援を宜しくお願い申し上げます。

## 夢・愛・力 市民一丸で!!

生まれ育った郷土のために



# 竹野光雄（たけの みつお）

南相馬市小高区浦尻字原田2

（66歳）

**私のあゆみ**

★昭和34年12月29日生まれ
★昭和53年3月 県立相馬農業高等学校卒
★平成5年7月 代議士私設秘書
★平成11年2月 小高町議会議員選挙初当選
★平成18年11月 南相馬市議会議員
★令和4年11月 南相馬市議会議員六期目

**現在**
南相馬市議会　総務生活常任委員
南相馬市議会　運営委員

令和８年１１月１５日執行

# 南相馬市議会議員一般選挙公報

南相馬市選挙管理委員会



## 鈴木 昌一（すずき しょういち）

### 寛容な社会の実現を

**プロフィール**
- 昭和29年7月10日生（72歳）
- 早稲田大学政治経済学部卒
- ㈱原町青年会議所理事長
- 原町第二小学校PTA会長
- 調停委員
- 南相馬市監査委員
- 市議会議長

### 私の決意

**【議長としての矜持（きょうじ）を果たす】**

市議会議長を拝命してまもなく2年。

議会という意思決定の場を預かる者として、対立ではなく「対話」による円滑な議事運営に努めてきました。また、多数決による数の暴力を防ぎ、合意形成の質と正当性を確保するため、「少数意見への配慮」には特に意を用いてきました。

**【開かれた強い議会を牽引する】**

議会は行政のチェック機能を果たすことが求められているわけですが、議長は市政の停滞を防ぎ、市民生活に直結する予算や条例をスムーズに成立させる調整力も必要です。

さらに、近年の「議員によるハラスメント問題」や「不当要求問題」を念頭に、政治倫理の徹底や議会の品格向上にも取り組む必要があります。

**【持続可能な財政運営】**

金利のある時代に戻った現在、第3期復興創生期間の終了を見据え、大型事業を進めるにあたって過度な将来負担を導くことのないよう、持続可能な財政運営を堅持することを提言していきます。



## 大岩 つねお（おおいわ）

年齢 七十三歳
現住所 南相馬市原町区本陣前二丁目六番二
電話番号 〇二四四－二二－四八六五

### 三つの安心の実現

**子どもたちの将来の安心**
- **子ども達の健康と学び（学力向上）に安心した環境をつくる。**
子どもたちが、元気に遊べる環境と将来活躍できる人材育成に力を入れた学びの環境を整え充実した施策・提言の実行。

**高齢者・障がい者の生活の安心**
- **高齢者や障がい者の安心した暮らしをつくる。**
高齢者同士の親睦や融和を深め、仲間同士が楽しく、豊かに、ゆとりのある環境と、障がい者が安心できる生活環境と医療拡充の実現。

**誰もが働ける安心**
- **故郷で安心して働くまちづくりと人口対策。**
工業団地、復興工業団地を整え、活力ある企業の誘致・拡張を図り、将来に希望を持って働く環境（高賃金・高厚生）つくりの実現。

### みんなで創ろう夢と希望のある住みよい南相馬市



## 大河内 としき（おおこうち）

昭和61年3月3日生（40歳）

**プロフィール**
- 鹿島小学校、鹿島中学校、福島県立原町高等学校卒業
- 東京経済大学経済学部卒業
- ㈱竹中土木入社（東京都・竹中工務店グループ）
- 2011年の東日本大震災後、実家の㈲大河内瓦店に入社
- 2019年 同社代表取締役に就任
（現在）鹿島商工会理事、鹿島商工会青年部長
鹿島区地域協議会委員、南相馬市消防団員

### 今こそ、地域のために 市民が主役のまちづくり

**働けるまちづくり**
- ○ 商工会・商工会議所・行政が一体となり、地域に根差した中小の事業所の支援
- ○ 職業の多様化の中、企業誘致と共に働く人材を育成・確保

**医療・福祉のまちづくり**
- ○ 乳幼児の休日・夜間診療体制や急患受け入れのスムーズ化
- ○ ダブルケア・老老介護を支える、地域や職場・行政が連携した福祉のまちづくり

**心豊かな人を育むまちづくり**
- ○ 学校、保育・幼児施設、家庭、地域、企業、行政の連携強化で子育て支援
- ○ 小中学校の空調整備などのハード面の整備のほか、地域格差のない学力の向上
- ○ スポーツや・文化・芸術の振興

**災害に強いまちづくり**
- ○ 一般住宅の安全・耐震化支援
- ○ 急傾斜危険箇所崩壊対策、中・小河川、ため池の点検、内水氾濫対策

**魅力あるまちづくり**
- ○ 農林水産・商工業団体の連携で、賑わい創出事業で地域コミュニティの活性化
- ○ 浜通り地方一体での観光開発

**健全な行財政のまちづくり**
- ○ 効果的な行政運営、健全な財政運営であるか、市民目線でチェック



## 鈴木 さだまさ（すずき）

### 豊かな生活環境のまちづくり 全力でがんばります

### 次の時代に新たな決意
### 今こそ、南相馬のために
**ふるさとを元気にする７つの政策**

❶農業、漁業の再生
❷生活基盤の地域間格差を解消
環境問題を積極的に
❸企業を元気に、夢を持って働ける場を
❹子どもを育てやすく
高齢者を大事にする社会へ
❺将来を担う人材の育成を
❻誰もが健康で暮らせるまちに
❼新たな視点でにぎわいのある地域づくり

昭和 21 年生まれ・福島県立相馬農業高等学校卒業・鹿島区商工会元理事・真野川漁業協同組合 元副組合長
南相馬市議会議員・みちのく鹿島ライオンズクラブ元会長

原町区／鹿島区／小高区と分け隔てなく市民の声に耳を傾け
**５年・10 年先と未来を見据えた新しい南相馬市を築く‼**

**1 市民の安心・安全を‼**
◎ 高齢者／障がい者のために
- 医師／看護師／介護福祉士の確保と病院／介護施設の拡充
- 災害等での迅速な情報発信（情報弱者対策）
- 通院／買物／避難等での交通システムの構築（交通弱者対策）

**2 子育て／教育環境の整備を‼**
◎ 児童／生徒が健全に育つために
- 保育士／幼稚園教諭の確保
- 小中学校の適正な統廃合（通学支援）
- 国際バカロレア教育／英語教育の拡充
- 休日／時間外など多様なニーズに応える環境整備

**3 地域経済の活性化を‼**
◎ 地元企業のために
- 働く人を増やす（移住／定住の促進／ＵＩターンの情報発信の強化）
- 相馬野馬追／北泉海浜公園／セデッテ鹿島などを活かした［通年観光］の提案
- 福島ロボットテストフィールド／国際研究教育機構を活かした進出企業と地元企業との連携強化

実 績／行動力
55歳／働き盛り

**２期目 ４年間の議員活動**
一般質問・提言
**101**項目、約**170**回




## 大場 ひろあき（おおば）

### 南相馬の現場から、次の未来をつくる。

農業、事業、子育て。10年間の経験を、市政へ。

**4つの政策** 現場から考え、未来から逆算する。

**1 農業を、持続できる産業へ**
気候変動に強く、機械やITで手間を減らす農業へ。
生産者と消費者が直接つながる販売の仕組みをつくり、農家が続けられる収入と、無理なく買える価格を両立。
次の世代が仕事として選べる産業にします。

**2 「稼げる産業」と「働く場所」をつくる**
ロボット・ドローン・宇宙など、南相馬に集まり始めた新しい産業を、地元企業の受注や雇用につなげます。
農業や商工業の稼ぐ力も高め、
「南相馬なら挑戦できる」と思える地域へ。

**3 子育て世代・現役世代に選ばれる南相馬へ**
子育て支援に加え、仕事・所得・住まい・教育・医療を一体で。市外に出た若者が戻ってこられる環境をつくり、
「ここで家庭を持ち、ここで暮らし続けられる」
南相馬を目指します。

**4 「困ったときに頼れる」市政・地域医療へ**
医師・看護師・介護人材を確保し、地域医療を守ります。
免許返納後の移動手段の確保。
デジタル化とAIで事務作業を効率化し、
市民との対話に時間を使える市役所へ。

**経歴** 豊かな福島をつくる豊福ファーム株式会社 代表取締役
- 1972年 愛媛県松山市生まれ、神奈川県川崎市育ち
- 1996年 一橋大学経済学部卒業、三菱商事株式会社入社
- 2004年 ITベンチャーの経理部長
- 2010年 アパレル企業の経理部長
- 2011年 震災復興支援で被災地に通い始める
- 2013年 市内の農家とタマネギの試験栽培を始める
- 2016年 原町区に家族で移住、馬場と大木戸で営農を始める
- 2017年 豊かな福島をつくる豊福ファーム株式会社を創業
- 2019年 野馬土手カレーを開発、風評被害の払拭に取り組む
- 2023年 小高区に転居



## 豊田 まさお（とよだ）

# 南相馬市議会議員一般選挙の



福島 希望
（ふくしまのぞみ）

# 投票日は11月15日(日)です

# 投票時間 午前7時から 午後6時まで




みんなの一票大切に！

（この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。）

令和８年１１月１５日執行

# 南相馬市議会議員一般選挙公報

南相馬市選挙管理委員会



## 「みんなの 暮らしを第一に!!」

南相馬市議会候補の表 信司です。私は、「若さと行動力」で誰もが安心・安全で充実した暮らしができる街づくりを目指し、市民の皆さんの声を市政に届けるために活動して参ります。

**安心・安全**

- ◆地域医療、福祉制度等の充実
- ◆防災・減災対策の促進
- ◆空家・空地の活用
- ◆各種セーフティネットの強化

**生　活**

- ◆農林水産業の再興
- ◆商工業のさらなる発展
- ◆ロボットなどの新産業による雇用および教育の場の拡充
- ◆子育て支援等による少子高齢化対策
- ◆公共サービス・公共交通機関の充実
- ◆相馬野馬追など、南相馬市の観光資源を活用した交流人口の拡大

**未　来**

- ◆次代を担う人材の育成
- ◆充実したセカンドライフの推進
- ◆復興と併せ、発展のための事業創出
- ◆子どもたちが地元に残れるために必要な進路の確保
- ◆ＩＣＴの活用やデジタル化の推進

おもて　しんじ
**表 信司**（48歳）

**プロフィール**

**氏　名**
表　信司（おもて　しんじ）
小高区岡田出身

**生年月日**
１９７８年（昭和５３年）５月６日〔４８歳〕

**学　歴**
平成　６年　小高町立小高中学校　卒業
平成１０年　福島県立双葉高等学校　卒業
平成１９年　東海大学政治経済学部　卒業

**職　歴**
平成１０年　東日本旅客鉄道株式会社（JR 東日本）　入社
平成３０年　東日本旅客鉄道株式会社（JR 東日本）　退社
平成３０年　一般社団法人南相馬観光協会（嘱託職員）　入職
平成３１年　一般社団法人南相馬観光協会　退職
平成３１年　南相馬市役所　入職
令和　４年　南相馬市役所　退職
令和　４年　南相馬市議会議員当選（１期目）

令和４年１１月の南相馬市議会議員選挙で初当選し、１期目の４年間が過ぎました。手探りながらも市の抱える課題についてどのように解決していくべきか一般質問や委員会審査を通じて市役所と議論をしてきました。

現在、南相馬市では市役所新庁舎の建設や南相馬鹿島サービスエリア（セデッテ鹿島）の開発など大きな事業が行なわれようとしています。これらの事業を、どのように進めていけば、市民のみなさんにとってより良い内容となるのか、まだまだ議論していく必要があると思います。

この４年間ではなかなか思うような成果までは届きませんでしたが、引き続き市民のみなさんの声を市政に届ける。誰もが安全に、安心して暮らせる街をつくる。次代を担っていく人材を育てる。ご年配者の持つ知識と経験と、若手の持つ意欲やエネルギーを融合させ、新たなものを生み出していく。このような社会の実現を目指し、活動してまいります。

## やり抜く。　変える。　ここに住んでいてよかった、これからも住み続けたい南相馬市に！



## おかざき義典（52歳）

よしのり

**医療・福祉**
①市立総合病院の担うべき医療機能を明確にし、持続可能な病院経営を提言する。
②小高診療所の有床診療所化は全く進んでいない。安心して暮らし続けられるよう提言する。
③認知症の簡易検査により早期発見・早期対応を進める。

**生活環境**
①空き家・空き地の適正管理のための条例制定を引き続き求める。
②利便性と持続可能性を両立した公共交通の再編を提言する。
③全国の中でもごみの排出量が多い。原因を明らかにし、的確な対応を提言する。

**教　育**
①すべての子どもが学びの機会から漏れないよう、多様な学びの環境整備を提言する。

**人材育成**
①「市議会の学校」を継続し、次世代を担う人材が挑戦できる環境づくりを進める。

## 全ては 市民 一人一人の仕事から

- 歴史と伝統ある相馬野馬追を継承するため、野馬追の歴史を学ぶカリキュラムを学校教育へ推進して参ります。
- 交通危険個所を洗い出し、市民の安全を守ります。
- 広大な農地を活用し、新たな名産品の開発を進め農業畜産業が元気みなぎる地域になる様、全力で働かせていただきます。
- 美しい海と山を両方持つこの南相馬市に新たな観光名所の開発を進め、家族で楽しめる場所を造っていきます。
- 最後に、生まれ育ったこの南相馬市を心から愛し、市民一人一人が幸せに暮らせる事を願い、誠心誠意働かせていただきます。



## 北 昇（きた のぼる）

南相馬市原町区深野字台畑九七－二

**プロフィール**

生年月日　昭和３９年２月２７日（６２歳）
学　　歴　原町工業高等学校 機械科卒業
資　　格　・乙４類危険物　・三級自動車整備士
・中型２輪　・車両系（解体用）　・車両系（整地用）
・玉掛け　・居合道２段
家族構成　妻　息子２人
趣　　味　・カラオケ　・古美術観賞　・乗馬

## 安心して暮らせる南相馬市へ！

島 ゆうき　政策方針



高齢者が安心できる生活環境整備の推進
安定した医療環境の確立
子育て支援の拡充

南相馬市で育ち・働き・子育てをしてまいりました。
市政を考える市民団体のミーティングへの参加、地域ボランティア活動を通して市民の皆さまの南相馬市への思いを伺い、一緒に考え、出馬を決めました。
市民の皆さまの声に寄り添い、南相馬市がよい方向へ発展していけるよう全力を尽くしてまいります。

**先ずは、南相馬市議会を活力ある議会へ！**

**島 ゆうき プロフィール**
昭和51年6月25日生まれ（50歳）　南相馬市原町区在住
原町高等学校卒業
日本女子大学家政学部児童学科中退
平成24年4～平成28年8月　南相馬市太田生涯学習センター勤務
令和2年4月～令和4年9月・令和5年4月～令和7年3月　福島県相双建設事務所勤務
令和8年4月～令和8年10月　東北電力ネットワーク(株)　相双電力センター勤務
資　格　防災士 ・ 生涯学習コーディネーター



島 ゆうき

## つなげよう！愛するまち

～子どもたちが、すべてのひとが安心して暮らせる「まち」をめざして～

# 太田じゅんいち



**超少子化により、南相馬市を含め日本の人口が減少しています**
**人口減少社会を受け止め、将来の「みなみそうま」を考えなければなりません**

- 物価高騰の影響を受けるすべての市民に対する支援
- 幼稚園・保育所の無償化、小中学校給食費無償化の継続
- 部活動地域移行の早期実現
- 保育・介護・医療従事者の人材確保と処遇改善
- 市内で働く「ひと」の確保など、人材不足解消と地元企業への支援
- 宇宙関連産業など新産業の集積
- 市内公共施設の統廃合を含めた見直しなど、メリハリのきいたインフラ整備

***生まれ育ち、先祖から預かった自然豊かな「みなみそうま」***
***若い力と先輩たちの知恵を集結し、次世代に「つなげよう」***

**略歴**
・昭和４５年３月６日　旧原町市生まれ　56歳
血液型Ａ、うお座
・さゆり幼稚園、原町二小、原町一中、原町高校卒業
・拓殖大学政経学部経済学科卒業
・南相馬市議会議員　初当選（平成１８年）

**現在**
・南相馬市議会議員（５期）
文教福祉常任委員会　副委員長
・南相馬市消防団原町区団第１分団機動部　班長
・拓殖大学学友会福島県支部　副支部長
・保護司
・防災士
・子育て支援員

## ふるさと南相馬のためにはたらきます！



**主な取組**

**農業の活性化に取り組みます**
◎強い農産物産地づくり
◎農産物のブランド化

**魅力ある観光づくりに取り組みます**
◎北泉海岸・グリーンパークの整備
◎泉官衛遺跡の整備

**災害に強いまちづくりに取り組みます**
◎社会資本整備の充実
◎災害に備えた平時の体制整備

**教育の充実に取り組みます**
◎学力向上
◎教育環境の充実

**私の決意 !!**

市議会議員と共に様々な団体でお世話になっております。
団体でその責務をはたす中で、市民の皆様から市政に対する要望や問い合わせをいただきます。
その一つ一つを解決して行くのが私の役目です。
敬愛する新渡戸稲造氏は、「われ、太平洋の橋とならん」と語り、日本と西洋の架け橋になることを決意しています。趣旨は違いますが、私は、議員として市民と行政の架け橋となり様々な課題を解決してまいります。

# きくち 洋一（よういち）

◆プロフィール
◆昭和 34 年生まれ（67 歳）
◆法政大学経営学部卒業
◆新田川太田川漁協　組合長
◆南相馬地区少年警察ボランティア
◆原町第二中学校評議員
◆南相馬市議会議員（２期）
◆高平水利組合　委員長
◆保護司
◆南相馬土地改良区理事
◆家族　妻、長男、長男の妻、孫、愛犬（きなこ）

**投票日に冠婚葬祭、レジャー等で投票所に行くことが困難と見込まれる方は、「期日前投票」をご利用ください。**

## 期日前投票期間 11月9日(月)～11月14日(土)

### 期日前投票所と投票時間

●南相馬市役所　２階　正庁　　午前　８時 30 分～午後６時
●鹿島区役所　１階　北会議室　午前　９時 30 分～午後７時
●南相馬ジャスモール　　午前 10 時 30 分～午後８時
●小高区役所　１階　会議室　　午前９時 30 分～午後７時
●道の駅「南相馬」　　午前９時 30 分～午後７時

**どの投票所でも投票できます。投票できる時間が異なりますのでご注意ください。**

南相馬市選挙管理委員会

（この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。）

令和８年１１月１５日執行

# 南相馬市議会議員一般選挙公報

南相馬市選挙管理委員会

## 今村りつこ



## あなたの声が未来をつくる

私たちのくらしは、今までの私たちの選択の積み重ねが作っています。
「不便だな」「なんでだろう」
もし、そう思うことがあるのなら、私と一緒に声をあげてみませんか？
「市民が主役のまちへ」を目指して頑張ります。

**誰もがいきいきと働ける まちを目指します。**

市民が健康で、やりがいを感じて働けるまちを目指します。

**子どもたちが誇りを持てる 文化のまちを目指します。**

相馬野馬追という他に類をみない伝統文化を今後も継承できるよう働きかけます。

**歳を重ねても安心して 暮らせるまちを目指します。**

高齢になっても買い物などの心配がないよう、交通手段の確保などを働きかけます。

**豊かで美しい自然を次の 世代へ渡せるよう頑張ります。**

南相馬の豊かな自然を損なうことなく子どもたちに渡すことができるよう働きかけます。

プロフィール

昭和４３年３月２８日生まれ（58 歳）
原町高等学校卒業　東北学院大学卒業
平成３年 ４月 １日 原町市役所に入職
令和７年 12 月 31 日 南相馬市役所退職

## 信頼される政治の実現と頼りにされる議員をめざします!






### 安心

- ◆人にやさしい政治の実現
- ◆災害に強いまちづくり
- ◆医療・福祉・介護の充実
- ◆人口減少・少子高齢化対策
- ◆廃炉状況を注視するとともに、徹底的な風評対策

### 笑顔

- ◆日々の生活での将来不安の払拭
- ◆人生 100 年の時代「健幸」で過ごせる社会づくり
- ◆希望と安心を実感できるまちづくり
- ◆子ども・子育て、及び教育環境の充実
- ◆伝統文化を守り「南相馬らしさ」の醸成・継承

### 輝き

- ◆閉塞感を打破し、躍動感あるまちづくり
- ◆移住・定住の促進及び交流人口の拡大
- ◆遊休農地の利活用と地場産品のブランド化
- ◆企業誘致・働く場の確保
- ◆ロボット及びロケット等　新産業の創出・発展

## 今村ゆたか

いまむら

**【私のモットー】** 地方議会には与党や野党、市長派や反市長派はいらない。正にオール市民党的な立場で大いに議論し、市民利益になる結論を導き出したなら、全議員が一丸となって前に進めていくことが大切！ということです。まして**議員の下に市民がいるのではなく、市民の下働きをするのが議員本来のあるべき姿**なのです。
　私はこれからも、子供たちが夢を持ち、若者が希望を持ち、お年寄りが安らぎを持てる社会づくりのために邁進していく所存です。

## 支え合い安心できる協働のまちづくり

市民が元気に笑顔で暮らせるまち

*誰もが安心して暮らせる南相馬市を築くため、今求められるものは「支え合う心の豊かさ」です。*
*今はこの南相馬市で新生活を歩み始めた方もおられます。皆の声を行政に届けます。夢と希望が持てる市政のため全力を尽くします。*

田中京子は目指します

**支え合う心豊かなまちづくり**
- ・子どもが主役のまちづくり
- ・高齢者、障がい者の方々が活き活き活動できる居場所づくり
- ・協働のまちづくり

**安心安全な環境のまち**
- ・食の安心安全の継続
- ・放射能モニタリングの継続
- ・防災対策の強化に努める

**私のこれからの取り組み**
- ・強い農業への挑戦を継続
- ・地産地消の推進の継続
- ・農業6次産業化拡充への継続
- ・女性活躍の場の拡充に努める

## 細やかな取組を目指して！



## 田中京子

たなかきょうこ

無所属

南相馬市原町区江井字大代五五

プロフィール

生年月日　昭和28年11月29日（72歳）
学　歴　・福島県立相馬農業高等学校卒業
　　・横河エレクトロニクス勤務・大雄若妻会長
　　・大雄婦人会長・第一回南相馬市地域協議会委員
現　歴　・南相馬市議会議員（現在4期）
　　・原町更生保護女性会長・ふくしま未来女性部会員
　　・相馬農業高等学校同窓会副会長
　　・認知症の人と家族の会福島県支部会員
在　現　・株いととんぼ役員

## 希望と笑顔あふれる 南相馬市を

## 志賀としむね



市民の皆様にどこまでも寄り添い続け、愛する郷土の建設に全力で取り組んでいく所存です。
皆様の温かいご支援のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

### 志賀としむねの公約

1. 東北の一大研究産業都市をめざして、福島ロボットテストフィールドを核に航空宇宙産業の振興を図ります！
2. 女性が活躍できる職場環境を推進します！
3. 英語教育を推進します！
4. 障がい福祉の充実を推進します！
5. すべての学校体育館にエアコン設置を推進します！

［略歴］

昭27・11・26　福島県相馬郡小高町生まれ　73歳
金房小、金房中、県立小高工業高校機械科
創価大学（通信教育部）経済学部卒業
陸上自衛隊入隊（レンジャー部隊隊員）
任期満了にて退官
農業に従事
アメリカ・カナダで農業研修　1年間
県のヨーロッパ農業研修に参加　15日間
小高町議会議員初当選、5期
南相馬市議会議員当選、現在5期
［現職］■請戸川土地改良区　理事
■公明党相双総支部長

## 志賀としむね

# お手元に入場券が無くても 投票することはできます

**投票所の受付で、身分証を提示するか、**
**お名前・生年月日を確認することで投票できます。**

南相馬市選挙管理委員会

## 渡部いっぷ の未来への責任



**原発事故後の復興度を測る“ものさし”は人口構成です**
**人口構成をあるべき姿に戻す政策を求めてゆきます**

1. 原発被害の完全賠償の実現
2. 新たな雇用創出
3. 豊かな生活環境の構築
4. 医療と福祉の再生で安心して暮せるまちを
5. 復興進捗状況の検証

## 渡部いっぷ

わたなべ

# 南相馬市議会議員一般選挙の

# 投票日は11月15日(日)です

# 投票時間 午前7時から 午後6時まで



福島 希望
（ふくしまのぞみ）




みんなの一票大切に！

（この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま写真にとり、縮小して印刷したものです。）